

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成17年4月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.28



高千穂土地改良区の21世紀土地改良区創造運動により、高千穂小学校の5、6年生が昨年11月に種を蒔いた菜の花がきれいに咲きました。(4月14日)



天岩戸温泉の芝桜(高千穂町岩戸)



西臼杵で生産されているスイートピー



西臼杵で生産されているデルフィニウム



第59回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」 開催まであとわずか



全国野鳥保護のつどいは、愛鳥週間の中心行事として、自然や野鳥とのふれあいを通じて生命の尊さを学び、自然とともに生きる心を育むことを目的に開催されます。

このつどいには、常陸宮殿下、同妃殿下をはじめ、県内外から多くの方が訪れます。西臼杵地域を全国にPRする絶好の機会になると思いますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

【記念式典】

〔日時〕 平成17年5月15日(日) 9時5分～11時10分(時間は予定)

〔主催〕 環境省・(財)日本鳥類保護連盟・宮崎県

〔後援〕 文部科学省・林野庁

〔開催会場〕 高千穂町武道館

〔内容〕 歓迎アトラクション

宮崎の豊かな自然や文化、森林や野鳥を紹介する映像に交え、高千穂の夜神楽をはじめとする郷土芸能や神話・伝説を活かしたパフォーマンスなどでご来場の皆様を歓迎します。

記念式典

野生生物保護功労者表彰

宗次郎と高千穂町の子どもたちによる演奏 など



宗次郎さんと高千穂中吹奏楽部が合同練習

記念式典のメインアトラクションで、宗次郎さんと高千穂中学校吹奏楽部との演奏が予定されています。4月18日には、宗次郎さんが来町され、初めての合同練習が行われました。また、記念式典で演奏するオリジナルの新曲「神々の里」も披露されました。

演奏曲には、神楽のおはやしが取り入れられており、演奏する2、3年生(14人)のうち、3人が神楽笛を、残りの11人がオカリナを演奏します。当日の演奏が楽しみです。



宗次郎さんからオカリナの基本的な吹き方等を教えていただきながら、一緒に練習しました。(4月18日、高千穂中学校)

高千穂の野鳥と語る神楽体験の集い

「全国野鳥保護のつどい」のイベントとして、高千穂町の五ヶ村村おこしグループの主催により行われました。

天香具山の散策、早朝探鳥会、山菜摘み体験などが行われました。



天岩戸神社での早朝探鳥会(4月17日)

児童合唱合同練習

記念式典のフィナーレを飾るのは、西臼杵郡内17小学校の全5、6年生、約470人です。当日は、「翼をください」「世界に一つだけの花」を合唱します。

4月27日に、2回目の合同練習を行いました。



合同練習する西臼杵郡内の小学生全5、6年生

奥鶴伝統文化継承施設「亀鶴館」完成

高千穂町が、県の「水と緑のみやさき農村整備事業」を活用して、高千穂町大字河内字奥鶴に整備していました、奥鶴伝統文化継承施設「亀鶴館」が完成し、4月25日に落成祝賀会が行われました。

この施設は、郷土芸能文化の継承はもとより、公民館各部の研修、後継者の育成など地域づくりの拠点となるものです。

建物は、木造平屋建てで、建物面積は約140。全面吹き抜けて、神庭などの神楽宿として使用できる集会室があります。



田原小に通う地元児童6人による奥鶴棒なぎなた



高千穂杉をふんだんに使って、木の香りのする「亀鶴館」

高千穂郷活性化研究会

西臼杵地域の活性化を目的に開催している高千穂郷活性化研究会を、地域づくり団体の交流をテーマに、地域づくり団体の代表者等の皆さんに出席していただき開催しました。

まず、高千穂町の「五ヶ村村おこしグループ」、「三田井地区村おこし推進協議会」、五ヶ瀬町の「夕日の里づくり推進会議」、日之影町の「女性加工グループこぼるの里」の活動状況の紹介のあと、意見交換を行いました。

西臼杵には、たくさんの地域づくり団体があり、様々な活動で頑張っています。支庁としても、今後とも、地域づくり団体の活動を支援していきたいと考えています。



高千穂郷活性化研究会の参加者（3月29日）

山間地域肉用牛生産サポートシステム整備推進事業 ~「上野すけっと共生牧場」完成~

高千穂町上野地区の若手肉用牛農家3戸が協力し、県の山間地域肉用牛生産サポートシステム整備推進事業を活用して、共同牛舎「上野すけっと共生牧場」（代表：佐藤智光さん）を整備しました。

JA高千穂地区管内では、平成18年度末に母牛6,500頭を目指して増頭運動に取り組んでいますが、若手農家が増頭する一方で、小規模、高齢農家では意欲はあっても諸事情により一時的に牛飼いができなくなった農家が、やむを得ず廃業するなど、飼養頭数が伸び悩んでいます。

「上野すけっと共生牧場」では、牛の預かり事業をメインとする様々な支援事業を行います。この支援事業により、高齢農家には1日でも長く牛飼いを、小規模農家には安心して牛飼いをしてもらうことで、母牛維持増頭による肉用牛振興につなげていきます。

3名の方はそれぞれの繁殖経営も行いながら、預託事業を中心に、地区内の削蹄、除角作業や、飼料収集作業、セリ市等への牛の引き出し作業等の受託を協力して行っていく予定です。（牛の預かり事業等の受入地域や料金などは、現在検討中）

畜産農家が自分たちで地域肉用牛農家を支える新たな方法として、今後の活躍が期待されています。



第1牧場



第2牧場



第3牧場

日之影町地域づくり団体ネットワーク交流会

3月30日

日之影町では、新ふるさとづくりサポーター育成事業に取り組んでおり、平成16年度の認定団体14団体の活動状況の報告会が行われました。

新ふるさとづくりサポーター育成制度は、地域の皆さんが主体となった、地域の資源や姿を活かした自発的・独創的な地域づくり活動や人・モノづくり活動などを応援する制度です。

交流会では、報告会に先立って九州ムラ市場の碓孝洋氏の基調講演が行われました。



体験発表をするふるさとサポーター育成事業認定団体の代表者

「民話モニュメント」を設置

高千穂町の地域おこしグループ「稲千穂会」は、県の21新ひむかづくり実践活動促進事業を活用し、これまで神話を題材にしたモニュメントを高千穂神社からくしふる神社の間に20体設置しています。

今回、駅前通（TR高千穂駅からかみの家まで）に「民話」を題材にした手作りのモニュメント10体を設置しました。



駅前通に設置された民話モニュメント



編集後記

4月の定期異動で、西臼杵支庁では30人の異動がありました。支庁長も西田支庁長が着任され、新たな体制で西臼杵の活性化に貢献していきたいと考えています。さて、県では、3月末に新しい総合長期計画を策定しました。親しみやすいよう、タイトルを「元気みやざき創造計画」としました。計画では、健康、環境、地域みまもりの県民サポーター3万人の創設も織り込まれています。県民の皆様には、分かりやすいリーフレットを作成し、各戸に配付する予定です。計画の実効性が上がるよう、皆様のご協力をお願いいたします。修

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

100 古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

「夕日の里 四季の御膳を楽しむ会」

4月17日

五ヶ瀬町桑野内の夕日の里特産品・郷土料理部会では、地域の行事や慣わし、それにまつわる料理(行事食)と、地域で採れる山野草を使った料理の研究に長年取り組んできています。

その集大成として、「夕日の里四季の御膳」という冊子を作成し、農家レストランの開業を目指して普及活動や研修を行っています。

この度、第1回目の「四季の御膳を楽しむ会」が、旧桑野内小学校の廃校校舎を活用して、実施されました。



四季の御膳に取り組んでいる「夕日の里特産品・郷土料理部会」の方々と参加者



当日のメニューは、ジャンボいなり、地鶏の焼き物、煮しめ、山菜の天ぷら、山菜の和え物、お吸い物、寒天、漬物

レンタサイクル事業開業

神話レンタサイクル(代表小野正道さん)は、県の地域ビジネス創造事業を活用し、高千穂町で初めての電動自転車によるレンタサイクル事業を開業しました。

高千穂観光を小回りのきくレンタサイクルでのんびりと楽しんでみてはどうか。坂道もラクラクです。

【店舗事務所】TR高千穂駅の横

【営業時間】午前9時から午後3時まで(返却は5時まで)

【料金】2時間以内 700円/1台 4時間以内 1,200円/1台
8時間以内 2,000円/1台 (延長料金)1時間以内 300円



TR高千穂駅の横に開業した「神話レンタサイクル」